

2011

① 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $(282 + 296 + 336 + 348 + 514 + 524) \div 100 = \text{ }$

(2) $\{5.7 \times 2.3 - (7.5 + 5.8) \times 0.7\} \div 0.76 \times 0.4 = \text{ }$

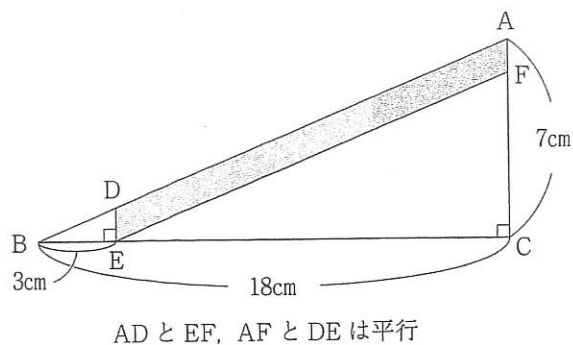
(3) $\frac{3}{7} \times \left(2\frac{1}{3} + 1\frac{3}{4}\right) + 7 \times 2\frac{1}{2} \div 2\frac{5}{8} - 5\frac{7}{12} = \text{ }$

(4) $\frac{1}{10} + \frac{1}{40} + \frac{1}{88} + \frac{1}{154} = \text{ }$

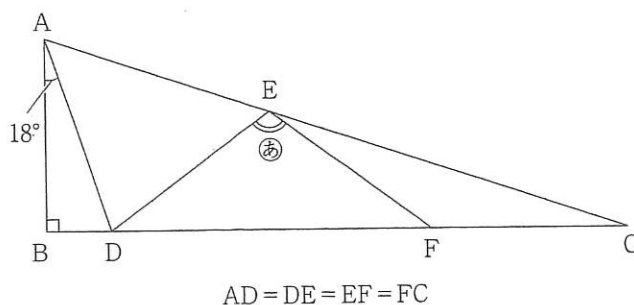
(5) $1 - \left(\frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \frac{1}{8} + \frac{1}{16} + \frac{1}{32} + \frac{1}{64} + \frac{1}{128}\right) = \text{ }$

② 次の問いに答えなさい。

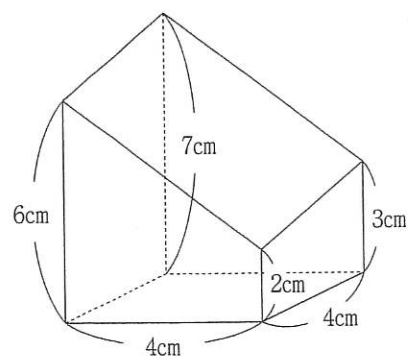
(1) 図の の部分の面積は何 cm^2 ですか。
(cm^2)



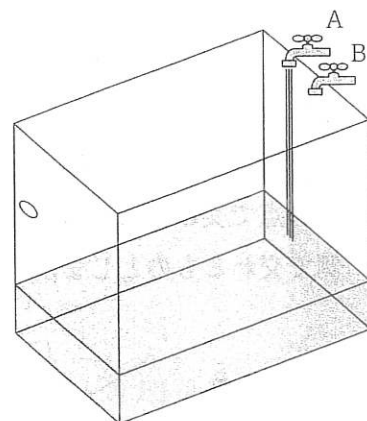
(2) 図の角㊦の大きさは何度ですか。
(度)



(3) 図の立体は、直方体を平面で切ったものです。この立体の体積は何 cm^3 ですか。(cm^3)



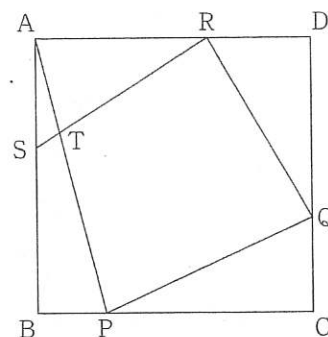
- ③ 側面に穴のあいた空の水そうと、2つの蛇口^{じゃぐち}A, Bがあります。蛇口Aからは1分あたり1.5ℓの水が、蛇口Bからは1分あたり1ℓの水が出ます。また、穴からは1分あたり5dℓの水がこぼれることが分かっています。



いま、蛇口Aだけを開いて水を入れると35分後に水そうはいっぱいになり、蛇口Bだけを開いて水を入れると60分後に水そうはいっぱいになりました。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 蛇口Aだけを開いて水を入れたとき、穴から水がこぼれるのは、水を入れ始めて何分後からですか。(分後)
- (2) 蛇口Aと蛇口Bを同時に開いて水を入れると、この水そうは何分何秒後にいっぱいになりますか。(分 秒後)

- ④ 図のように、面積が 16cm^2 の正方形ABCDの各辺の上に4点P, Q, R, Sをとります。三角形ABP, 三角形CQP, 三角形DRQ, 三角形ASRの面積はすべて 2cm^2 で、APとRSの交わる点をTとします。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1) ASの長さは何cmですか。(cm)
- (2) (ATの長さ):(TPの長さ)を、最も簡単な整数の比で表しなさい。
AT:TP (:)
- (3) (RTの長さ):(TSの長さ)を、最も簡単な整数の比で表しなさい。RT:TS (:)
- (4) 四角形PQRTの面積は何 cm^2 ですか。(cm^2)

- ⑤ 1から20までの数が1つずつ書かれた20枚のカードがあります。この中から1枚目を取り出し、それをもとにもどさないで2枚目を取り出します。そして、1枚目と2枚目のカードの数の和を計算します。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 和が10になる取り出し方は何通りありますか。(通り)
- (2) 和が30になる取り出し方は何通りありますか。(通り)
- (3) 取り出し方が最も多いのは、和がいくつのときですか。また、その取り出し方は何通りありますか。和()(通り)
- (4) 和が11以上31以下になる取り出し方は全部で何通りありますか。(通り)

- ⑥ 図1のように、長方形を切るように平行でない2本の直線を引くと、長方形は4つの部分に分けられます。また、図2のように、長方形を切るように平行な直線を2本引くと、長方形は3つの部分に分けられます。

このようにして、長方形を切るように直線を次々に引いていきます。ただし、3本以上の直線が1つの点で交わることはないものとします。また、^{たが}互いに平行でないどの2本の直線も、長方形の内側で交わるものとします。このとき、次の問いに答えなさい。

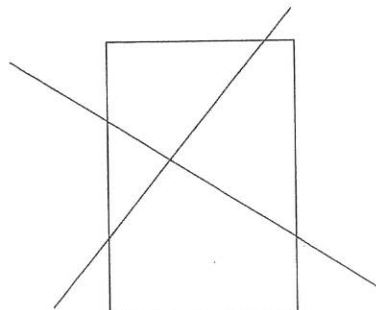


図1

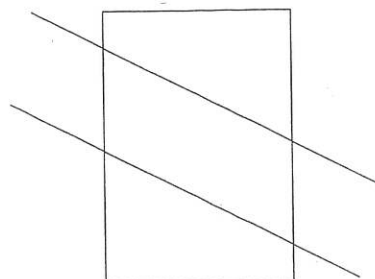


図2

- (1) 4本の直線を引きます。
 - (ア) どの直線も互いに平行でないとき、長方形はいくつの部分に分けられますか。(個)
 - (イ) 4本のうち2本の直線だけが互いに平行であるとき、長方形はいくつの部分に分けられますか。(個)
- (2) 12本の直線を引きます。どの直線も互いに平行でないとき、長方形はいくつの部分に分けられますか。(個)
- (3) 23本の直線を引きます。そのうち11本の直線だけが互いに平行であるとき、長方形はいくつの部分に分けられますか。(個)

- ⑦ AからBを通ってCまで行く一本道を往復する1台のバスがあります。このバスは、朝8時にAを出発して、Bを通ってCへ行き、またBを通ってAにもどってくる、ということをくり返して運行しています。また、A、B、Cではそれぞれ3分間停車します。

ある日、太郎君はCにいる次郎君に会いに行くため、朝8時6分にAを出発して、歩いてCへ向かいました。すると、9時にAからBまでの道のりのちょうど半分の所で、Aへもどるバスと初めてすれちがいました。そこで、Bまでの残りの道のりを走って行くと、Aから来たバスと同時にBに到着^{とうちゃく}しました。太郎君はBでそのバスに乗り、Cへ向かいましたが、Bを出発してから3分後に、Cから自転車でAへ向かう次郎君とすれちがいました。そのため、Cでバスを降りずに、そのままバスに乗って行くと、次郎君がAに到着してから3分後にAに到着しました。

バスの速さ、太郎君の歩く速さと走る速さ、次郎君の自転車の速さはそれぞれ一定です。また、太郎君の走る速さは、歩く速さの1.8倍です。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) (太郎君の走る速さ) : (バスの速さ)を、最も簡単な整数の比で表しなさい。
(走る速さ) : (バスの速さ) (:)

(2) (A から B までの道のり) : (B から C までの道のり) を, 最も簡単な整数の比で表しなさい。

AB : BC (:)

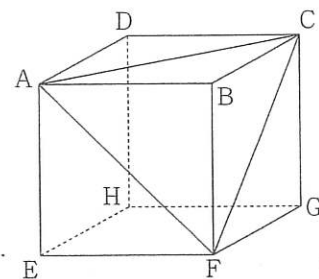
(3) 次郎君が C を出発したのは, 何時何分ですか。(時 分)

(4) 太郎君が A を出発する時から C へ向かって走り続けていたとすると, 次郎君と何時何分何秒に
出会っていましたか。(時 分 秒)

8 立方体 ABCD—EFGH があり, 辺 AB, 辺 BC, 辺 CD, 辺 BF, 辺 DH, 辺 EF, 辺 HE の真ん中の点をそれぞれ I, J, K, L, M, N, O とします。次の(1)~(4)のようにこの立方体を切るとき,
(もとの立方体の体積) : (H を含む立体の体積) を, それぞれ最も簡単な整数の比で表しなさい。

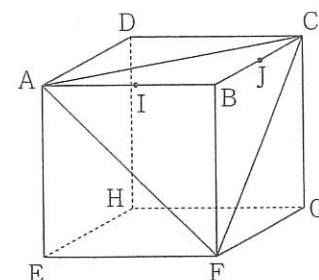
(1) 3 点 A, F, C を通る平面で切る。

(もとの立方体) : (H を含む立体) (:)



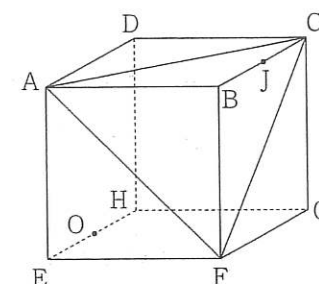
(2) 3 点 A, F, C を通る平面と, 4 点 I, E, G, J を通る平面とで切る。

(:)



(3) 3 点 A, F, C を通る平面と, 4 点 D, O, F, J を通る平面とで切る。

(:)



(4) 3 点 A, F, C を通る平面と, 6 点 K, M, O, N, L, J を通る平面とで切る。(:)

